

本資料はRMPの一環として位置付けられた資料です

対象：イナビル吸入懸濁用160mgセット

医療従事者の皆様へ イナビル[®]を処方された患者さんへの注意喚起

異常行動による転落等の事故を予防するためのお願い (インフルエンザの患者さんへの注意喚起)

インフルエンザの患者さんでは、抗インフルエンザウイルス薬の服用の有無や種類にかかわらず、異常行動に関連すると考えられる転落死等が報告されています。イナビルを含め、抗インフルエンザウイルス薬のご処方の際には改めて患者さんならびに保護者の方へ以下の注意喚起を徹底していただきたく、お願い申し上げます。

異常行動

- ① 就学以降の小児・未成年者の男性で報告が多い(女性でも報告がある)
- ② 発熱から2日間以内に発現することが多い

(異常行動の例)

- 突然立ち上がって部屋から出ようとする
- 興奮して窓を開けてベランダに出て、飛び降りようとする
- 人に襲われる感覚を覚え、外に走り出す
- 突然笑い出し、階段を駆け上がろうとする
- 自宅から出て外を歩いていて、話しかけても反応しない
- 変なことを言い出し、泣きながら部屋の中を動き回る など

事故を防止するために

発熱から少なくとも2日間は、就寝中を含め、特に小児・未成年者が容易に住居外へ飛び出さないために、例えば、以下のような具体的な対策を講じるよう、保護者の方にご説明ください。

- 玄関や全ての部屋の窓を確実に施錠する
(内鍵、チェーンロック、補助鍵が備え付けられている場合は、その活用を含む)
- ベランダに面していない部屋で寝かせる
- 窓に格子のある部屋がある場合は、その部屋で寝かせる
- 一戸建てにお住まいの場合は、できる限り1階で寝かせる

(参照)タミフルと異常行動等の関連に係る報告書

<https://www.mhlw.go.jp/content/11121000/000341848.pdf>

☆本剤の添付文書については、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)
及び弊社ホームページ(<https://www.medicallibrary-dsc.info>)に掲載しておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。

本剤の添付文書は、こちらからご参照ください。

イナビル
吸入粉末剤20mg



イナビル
吸入懸濁用160mgセット



〈製品情報お問い合わせ先〉

第一三共株式会社 製品情報センター

TEL:0120-189-132 [受付時間 月～金 9:00～17:30(土、日、祝日、当社休日を除く)]



製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1